

協和発酵キリン 第2四半期決算短信 補足資料 —第86期(2009年3月期)—

目次	Page
I. 業績推移	
1. 損益推移	1
2. セグメント別業績推移	1
3. 営業外損益の推移	2
4. 特別損益の推移	2
5. 研究開発費の推移	2
6. 設備投資の推移	3
7. 減価償却費の推移	3
8. 各種指標等の推移	3
II. 貸借対照表 主要科目の増減比較	4
III. キャッシュ・フロー計算書	5
IV. 連結子会社及び持分法適用関連会社一覧	6
V. 部門別売上高	7
VI. 新薬開発状況一覧	9

本資料は、当社が2008年10月30日東京証券取引所において開示した、「平成21年3月期 第2四半期決算短信」を補足するために作成したものです。本資料に記載されている業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料に関するお問い合わせ先
協和発酵キリン(コード4151)
コーポレートコミュニケーション部
TEL 03-3282-0009

1. 業績推移（連結）

※2009年3月期の通期予想については、2008年10月21日に公表した業績予想から変更はありません。

1. 損益推移

(単位:百万円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期			通期予想
	4-9月実績 (A)	通期実績	4-9月実績 (B)	4-9月前年同期比		
				増減額(B-A)	率	
売上高	192,639	392,119	247,769	55,130	129%	490,000
売上総利益	72,116	144,917	109,345	37,228	152%	
販売費及び一般管理費	53,869	105,527	80,180	26,311	149%	
営業利益(のれん償却前)			33,962			59,596
営業利益	18,246	39,390	29,164	10,917	160%	50,000
営業外収益	2,521	4,863	3,093	571		
営業外費用	2,687	6,257	1,899	▲ 787		
経常利益	18,080	37,996	30,357	12,277	168%	50,000
特別利益	328	7,988	-	▲ 328		
特別損失	406	7,169	4,769	4,362		
税金等調整前純利益	18,002	38,815	25,588	7,585	142%	43,000
法人税、住民税及び事業税	7,125	15,228	10,150	3,025		
法人税等調整額	▲ 259	▲ 35	6,798	7,057		
少数株主利益	89	144	353	264		
純利益	11,047	23,477	8,285	▲ 2,761	75%	17,000
のれん償却前EPS(円/株)	31.32	59.03	22.79			46.32

※ のれん償却前とは、逆取得(キリンファーマ株との株式交換)に伴うのれん償却額(4-9月実績:4,798百万円)計上前の金額であります。

2. セグメント別業績推移

(1) 事業の種類別セグメントの推移

(単位:百万円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期			通期予想
	4-9月実績 (A)	通期実績	4-9月実績 (B)	4-9月前年同期比		
				増減額(B-A)	率	
売上高	192,639	392,119	247,769	55,130	129%	490,000
医薬	68,900	138,377	108,719	39,818	158%	209,000
バイオケミカル	43,808	86,820	45,711	1,902	104%	92,000
化学品	51,045	108,007	57,204	6,158	112%	120,000
食品	20,947	43,324	20,804	▲ 142	99%	43,000
その他	24,647	48,998	36,572	11,925	148%	71,000
計	209,349	425,527	269,011	59,662	128%	535,000
消去	▲ 16,709	▲ 33,407	▲ 21,241	▲ 4,531	-	▲ 45,000
営業利益	18,246	39,390	29,164	10,917	160%	50,000
(のれん償却前)			(33,962)			(59,596)
医薬	9,733	19,961	19,699	9,965	202%	32,500
バイオケミカル	4,045	9,688	5,216	1,171	129%	9,700
化学品	3,275	7,169	2,960	▲ 315	90%	5,400
食品	674	1,576	565	▲ 109	84%	1,100
その他	456	838	687	230	150%	1,300
計	18,185	39,234	29,128	10,942	160%	50,000
消去	61	155	35	▲ 25	58%	-

(2) 海外売上高の推移

(単位:百万円 未満切捨)

	2008年3月期				2009年3月期	
	4-9月実績	比率	通期実績	比率	4-9月実績	比率
海外売上高	39,604	20.6%	75,217	19.2%	59,032	23.8%
アメリカ	15,154	7.9%	23,149	5.9%	23,635	9.5%
ヨーロッパ	10,417	5.4%	22,475	5.7%	12,792	5.2%
アジア	13,780	7.2%	29,052	7.4%	22,290	9.0%
その他の地域	251	0.1%	539	0.1%	314	0.1%
連結売上高	192,639	100.0%	392,119	100.0%	247,769	100.0%

3. 営業外損益の推移

(単位:百万円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績
営業外収益	2,521	4,863	3,093
受取利息	225	528	351
受取配当金	743	1,274	668
為替差益	-	-	442
持分法による投資利益	502	1,125	694
その他	1,050	1,935	936
営業外費用	2,687	6,257	1,899
支払利息	171	327	300
為替差損	307	1,034	-
固定資産処分損	484	1,441	856
その他	1,724	3,453	742

4. 特別損益の推移

(単位:百万円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績
特別利益	328	7,988	-
固定資産売却益	328	7,471	-
その他	-	517	-
特別損失	406	7,169	4,769
減損損失	-	2,264	1,931
統合関連費用	-	2,831	1,895
固定資産臨時償却費	-	-	762
投資有価証券評価損	-	-	180
関係会社出資金評価損	-	1,372	-
債務保証損失引当金繰入額	-	700	-
貸倒引当金繰入額	406	-	-

5. 研究開発費の推移

(単位:億円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期	
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績	通期予想
研究開発費(連結)	188	341	259	517
(売上高研究開発費比率) (%)	(9.8)	(8.7)	(10.5)	(10.6)
医薬	158	281	230	451
(売上高研究開発費比率) (%)	(23.0)	(20.4)	(21.2)	(21.6)
バイオケミカル	19	39	18	42
化学品	5	10	5	13
食品	4	9	4	9
その他	0	0	0	0

6. 設備投資の推移

(単位:億円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期	
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績	通期予想
設備投資額(連結)	77	147	85	235
医薬	14	42	36	124
バイオケミカル	20	41	20	57
化学品	25	43	24	47
食品	16	19	3	4
その他	0	0	0	0
消去	-	-	△0	△0

7. 減価償却費の推移

(単位:億円 未満切捨)

	2008年3月期		2009年3月期	
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績	通期予想
減価償却費(連結)	67	143	96	200
医薬	18	39	46	92
バイオケミカル	26	55	24	53
化学品	17	37	20	43
食品	4	9	4	9
その他	0	1	0	1
消去	△0	△0	△0	△0

8. 各種指標等の推移

(1) 為替レート

	2008年3月期		2009年3月期	
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績	通期予想
米ドル(円/米ドル)	119	114	106	105
ユーロ(円/ユーロ)	162	162	163	164

(2) 連結経営指標等

	2008年3月期		2009年3月期
	4-9月実績	通期実績	4-9月実績
(のれん償却前)			(22.79)
1株当たり純利益 (円)	27.77	59.03	14.43
売上高営業利益率 (%)	9.5	10.0	11.8
総資産 (百万円)	396,667	394,081	748,454
純資産 (百万円)	252,211	256,758	551,817
自己資本比率 (%)	62.9	64.5	73.1
1株当たり純資産 (円)	627.70	639.69	952.77
ROIC(投下資本利益率)※ (%)	6.3	13.8	8.2
期末従業員数(連結) (人)	6,111	6,073	7,868

$$\text{※ ROIC (\%)} = \frac{\text{営業利益}}{\text{固定資産} + \text{運転資金}} \times 100$$

営業利益はのれん償却前とし、固定資産にはのれんを含まないで計算しています。

II. 貸借対照表（連結） 主要科目の増減比較

（単位：百万円 未満切捨）

	2008年3月期	2009年3月期	増減額	主な増減内訳（単位：億円）
	期末	9月末		
資産の部	394,081	748,454	354,373	キリンファーマ株の連結期首残高（以下「KP期首」） 968
流動資産	232,661	293,755	61,094	KP期首 495
現金及び預金	18,481	39,567	21,086	KP期首 66
受取手形及び売掛金	110,447	135,237	24,789	KP期首 205
有価証券	26,667	14,664	▲12,003	運用CP等
たな卸資産	62,415	73,192	10,776	KP期首 79
繰延税金資産	6,829	11,494	4,664	KP期首 61
短期貸付金	20	5,863	5,843	KP期首 62
その他の流動資産	7,798	13,736	5,937	KP期首 20
固定資産	161,420	454,698	293,278	KP期首 473
有形固定資産	95,134	174,692	79,557	KP期首 257、設備投資 +86、減価償却 ▲96、減損損失 ▲19、除売却 ▲13
建物及び構築物	37,286	48,695	11,409	KP期首 137
機械装置及び運搬具	27,031	29,684	2,653	KP期首 33
土地	21,253	81,626	60,372	逆取得に伴う時価評価差額 +559、KP期首 41
その他	9,563	14,686	5,123	KP期首 44
無形固定資産	556	191,331	190,775	KP期首 40
のれん	180	187,769	187,589	逆取得 +1,919、償却 ▲48、KP期首 5
その他	376	3,561	3,185	KP期首 34
投資その他の資産	65,728	88,674	22,945	KP期首 176
投資有価証券	53,196	71,620	18,423	逆取得に伴う時価評価差額 +115、KP期首 99
繰延税金資産	1,080	5,305	4,224	KP期首 49
その他	11,451	11,748	297	
負債の部	137,322	196,637	59,314	KP期首 321
流動負債	111,679	130,927	19,247	
支払手形及び買掛金	49,358	63,508	14,149	
短期借入金	12,533	13,402	868	
未払金	21,490	22,873	1,383	KP期首 62
未払法人税等	10,603	10,088	▲514	
引当金	6,321	6,239	▲82	
その他の流動負債	11,371	14,814	3,442	
固定負債	25,643	65,709	40,066	
長期借入金	256	2,921	2,665	
繰延税金負債	2,398	31,836	29,437	逆取得に伴う時価評価差額 +263
引当金	21,867	28,191	6,324	KP期首 59
その他の固定負債	1,120	2,760	1,639	
純資産の部	256,758	551,817	295,059	KP期首 646
株主資本	239,328	549,560	310,232	当期末残高 5,495 = KP期首 642 + 逆取得原価 4,778 + 期中増減 75
資本金	26,745	26,745	-	
資本剰余金	43,180	512,438	469,257	逆取得に伴う増加
利益剰余金	170,947	12,730	▲158,216	当期末残高 127 = KP期首 44 + 四半期純利益 83
自己株式	▲1,544	▲2,353	▲808	
評価・換算差額等	14,960	▲2,721	▲17,682	KP期首 ▲10
その他有価証券評価差額金	15,348	▲2,685	▲18,034	当期末残高 ▲26 = KP期首 ▲1 + 期中増減 ▲25
繰延ヘッジ損益	▲9	5	14	
為替換算調整勘定	▲378	▲40	337	
新株予約権	156	169	12	
少数株主持分	2,312	4,808	2,496	
負債純資産合計	394,081	748,454	354,373	KP期首 968

Ⅲ. キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円 未満切捨）

	2008年3月期	2009年3月期	増減額	主な増減内訳（単位：億円）
	4-9月実績	4-9月実績		
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,154	23,796	8,642	
税金等調整前四半期純利益	18,002	25,588	7,585	
減価償却費	6,722	9,640	2,917	
のれん償却額	-	4,929	4,929	
その他の非資金損益項目 （引当金の増減等）	▲1,641	1,129	2,770	減損損失 - → 19
投資活動に係る損益項目	▲105	458	564	
運転資金の増減額	1,728	1,915	186	売上債権の増減額 ▲14 → ▲10 たな卸資産の増減額 ▲11 → ▲36 仕入債務の増減額 42 → 65
法人税等の支払額	▲7,762	▲12,544	▲4,781	
その他	▲1,790	▲7,321	▲5,530	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲10,430	▲11,698	▲1,268	
有形固定資産の取得による支出	▲6,081	▲8,404	▲2,323	
有形固定資産の売却による収入	508	39	▲469	
投資有価証券の取得による支出	▲1,148	▲26	1,122	
投資有価証券の売却による収入	5	16	10	
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	▲2,263	-	2,263	
その他	▲1,451	▲3,323	▲1,872	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲11,101	▲12,478	▲1,377	
借入金の純増減額	▲8,863	▲9,431	▲568	キリンファーマ㈱の長期借入金の返済 ▲100
自己株式の取得による支出	▲241	▲869	▲627	
配当金の支払額	▲1,987	▲1,990	▲2	
その他	▲8	▲187	▲179	
現金及び現金同等物に係る換算差額	307	553	246	
現金及び現金同等物の増減額	▲6,069	172	6,242	
現金及び現金同等物の期首残高	36,613	10,440	▲26,173	前年第2四半期期首残高：協和発酵工業㈱連結 366 当第2四半期期首残高：キリンファーマ㈱連結 104
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額（注）	-	43,740	43,740	当期末残高 437 = 2008.3.31期末残高 441 + 為替換算差額 ▲7 + 柏木㈱新規連結 3
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	▲172	-	172	
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,371	54,353	23,982	

注：キリンファーマ㈱との株式交換が企業結合会計上の逆取得に該当するため、2008年3月期末の現金及び現金同等物の期末残高と2009年3月期（4-9月実績）の現金及び現金同等物の期首残高は連続しておりません。2008年3月期末の現金及び現金同等物の期末残高相当額44,118百万円は「新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額」に含めて表示しております。

IV. 連結子会社及び持分法適用関連会社一覧

(2008年9月末現在)

セグメント	区分	会社名	出資比率 (間接含)	主要な事業
医薬	連結子会社	キリンファーマ㈱	100.0%	医薬品等の製造・販売
		協和メデックス㈱	100.0%	臨床検査試薬等の製造・販売
		麒麟鯤麟(中国)生物薬業有限公司	70.0%	医薬品の製造・販売(中国法人)
		協和メディカルプロモーション㈱	100.0%	医薬品の販売促進
		KYOWA AMERICA, INC.	100.0%	米国子会社の統括・管理持株会社(米国法人)
		BIOWA, INC.	100.0%	抗体技術の導出及び抗体医薬の開発(米国法人)
		KIRIN PHARMA USA, INC.	100.0%	新薬候補物質の創出及び医薬品の開発(米国法人)
		HEMATECH, INC.	100.0%	抗体医薬品作製の基盤となる技術の研究(米国法人)
		HEMATECH-GAC VENTURE, LLC	51.0%	抗体医薬品作製の基盤となる技術の研究(米国法人)
		第一・キリン薬品㈱	90.0%	医薬品の販売(韓国法人)
		麒麟薬品股份有限公司	100.0%	医薬品の販売(台湾法人)
		麒麟(亜州)医薬有限公司	100.0%	医薬品の販売(香港法人)
		KIRIN PHARMACEUTICAL SINGAPORE PTE. LTD.	100.0%	医薬品の販売(シンガポール法人)
KIRIN PHARMACEUTICAL (THAILAND) CO., LTD.	100.0%	2008年6月30日をもって事業活動を終了		
バイオケミカル	連結子会社	第一ファインケミカル㈱	100.0%	医薬品原薬・中間体等の製造・販売
		BIOKYOWA INC.	100.0%	アミノ酸の製造・販売(米国法人)
		上海協和アミノ酸有限公司	70.0%	アミノ酸の製造・販売(中国法人)
		KYOWA HAKKO U.S.A., INC.	100.0%	アミノ酸等の輸出入・販売(米国法人)
		KYOWA HAKKO EUROPE GMBH	100.0%	アミノ酸等の輸出入・販売(独法人)
		KYOWA ITALIANA FARMACEUTICI S.R.L.	100.0%	アミノ酸等の輸出入・販売(伊法人)
		協和発酵(香港)有限公司	100.0%	アミノ酸等の輸出入・販売(香港法人)
		KYOWA HAKKO BIO U.S. HOLDINGS, INC.	100.0%	米国子会社の統括・管理持株会社(米国法人)
		㈱協和ウェルネス	100.0%	健康食品等の販売
		伸和製薬㈱	100.0%	漢方薬、健康食品等の販売
協和エンジニアリング㈱	100.0%	プラントの設計・施工		
化学品	連結子会社	協和発酵ケミカル㈱	100.0%	石油化学製品の製造・販売
	持分法適用	㈱ジェイ・プラス	50.0%	可塑剤の製造・販売
		黒金化成㈱	40.0%	可塑剤、ファインケミカル等の製造・販売
食品	連結子会社	協和発酵フーズ㈱	100.0%	調味料・製菓・製パン資材等食品の製造・販売
		協和エフ・デイ食品㈱	100.0%	凍結乾燥方式による食品製造・販売
		オーランドフーズ㈱	100.0%	パン等食品の製造・販売
		協和ハイフーズ㈱	100.0%	食品等の輸入・販売
	持分法適用	味日本㈱	46.3%	食品、調味料等の製造・販売
ゼンミ食品㈱		50.0%	エキス系調味料の製造・販売	
その他	連結子会社	ミヤコ化学㈱	52.9%	化学品・医薬品原料・食品等の卸売
		千代田開発㈱	100.0%	物流業、保険代理業及び食品等の販売
		柏木㈱	56.0%	化学品・医薬品原料・建設資材等の卸売
	持分法適用	日本合成アルコール㈱	33.3%	工業用アルコールの製造・販売

※連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動

連結(新規) 1社 キリンファーマ㈱

V. 部門別売上高（単体ベースの主要製品又は品目別）

(1)協和発酵キリン(株)単体

(単位:億円 未満切捨)

医薬部門	2008年3月期		2009年3月期			
	4-9月実績 (A)	通期実績	4-9月実績 (A)	増減額 (B-A)	前回予想 (7/31時点)	通期予想 (今回)
医薬部門合計	629	1,273	992	363	1,940	1,883
中枢神経系用薬						
デパケン	52	105	53	1	103	107
トピナ	-	1	3	3	12	10
感覚器用薬						
パタノール	8	43	14	6	50	49
循環器用薬						
コニール	132	254	116	▲ 16	228	229
イノバン/プレドパ	20	41	18	▲ 2	37	37
コバシル	-	-	26	26	43	50
消化器用薬						
ナウゼリン	26	61	24	▲ 2	58	57
その他の代謝性医薬品						
ネスブ/エスポー	-	-	213	213	468	430
レグバラ	-	-	19	19	69	42
血液・体液用薬						
グラン/ノイアップ	23	44	91	68	182	183
腫瘍用薬						
ファルモルピシン/アドリアシン	44	87	38	▲ 6	79	77
5FU(全剤型)	17	34	18	1	34	36
ナベルピン	16	31	15	▲ 1	33	31
アレルギー用薬						
アレロック	95	233	96	1	233	231
セルテクト	20	41	17	▲ 3	37	36
その他用薬						
デュロテップ	71	139	-	▲ 71	-	-
輸出・技術収入	103	163	228	125	295	297

※1. 2008年3月期については、協和発酵工業(株)単体(キリンファーマ(株)を含まない)の数値、2009年3月期の第2四半期までは、キリンファーマ(株)単体と協和発酵工業(株)単体の合算数値を記載しております。

※2. 実績は仕切価・荷送ベース、予想は実消化ベースを記載しております。

※3. 「グラン/ノイアップ」の2008年3月期実績にはグラン(キリンファーマ(株)製品)の売上高は含んでおりません。

(2)協和発酵バイオ㈱単体

(単位:億円 未満切捨)

バイオケミカル部門	2008年3月期		2009年3月期			
	4-9月実績 (A)	通期実績	4-9月実績 (B)	増減額 (B-A)	前回予想 (7/31時点)	通期予想 (今回)
バイオケミカル部門合計	267	551	284	17	555	574
医薬・工業用原料						
アミノ酸	96	201	102	6	201	207
核酸・ビタミン類	27	51	29	2	47	53
ヘルスケア製品	39	76	42	3	86	83
農畜水産向け製品	16	38	16	0	39	37
アルコール	45	94	46	1	94	94

※: 2008年3月期及び2009年3月期の第2四半期までは、協和発酵工業㈱のバイオケミカル事業部門の数値を記載しております。

(3)協和発酵ケミカル㈱単体

(単位:億円 未満切捨)

化学品部門	2008年3月期		2009年3月期			
	4-9月実績 (A)	通期実績	4-9月実績 (B)	増減額 (B-A)	前回予想 (7/31時点)	通期予想 (今回)
化学品部門合計	510	1,079	571	61	1,160	1,200
溶剤	243	503	255	12	520	525
可塑剤原料	154	334	197	43	375	410
機能性製品	87	193	97	10	215	217

(4)協和発酵フーズ㈱単体

(単位:億円 未満切捨)

食品部門	2008年3月期		2009年3月期			
	4-9月実績 (A)	通期実績	4-9月実績 (B)	増減額 (B-A)	前回予想 (7/31時点)	通期予想 (今回)
食品部門合計	185	384	188	3	385	385
天然調味料	74	153	73	▲ 1	158	158
うま味調味料	20	44	24	4	43	43
製菓・製パン資材	46	88	42	▲ 4	87	87
加工食品	31	70	31	0	67	67

新薬開発状況一覧

2008年10月30日現在

協和発酵キリン

領域	名称	開発段階		適応症	剤型	自社or導入	備考
		日本	海外				
がん・血液	KRN321 ネスブ	PhⅢ		☆がん化学療法に伴う貧血治療剤	注射	Kirin-Amgen	☆ 持続型赤血球造血刺激因子製剤。日本で透析施行中の腎性貧血治療剤として2007年7月より発売中。
	AMG531	PhⅢ		血小板減少症治療剤 (特発性血小板減少性紫斑病)	注射	Kirin-Amgen	血小板増殖刺激因子製剤 (契約に基づき開発は アムジェン・デベロップメント㈱が実施)
	KW-2246	PhⅢ		がん疼痛治療剤	舌下錠	Orexo	
	KRN125	PhⅡ		白血球減少症治療剤	注射	Kirin-Amgen	持続型G-CSF製剤
	AGS-003		米国・カナダ PhⅡ	免疫賦活性 がん治療細胞医薬品 (腎細胞がん)	注射	Argos	
	AGS-004		カナダ PhⅡ	免疫賦活性 HIV治療細胞医薬品	注射	Argos	
	KRN654	PhⅠ / Ⅱ		血小板増多症治療剤	経口	Shire	
	KW-0761	PhⅠ		抗悪性腫瘍剤 (血液がん)	注射	自社	ヒト化抗体 (がん領域以外および日本・中国・韓国・台湾以外の 開発/販売権を米国Amgen社へ2008年3月に導出)
	KW-2449		米国 PhⅠ	抗悪性腫瘍剤	経口	自社	
	KW-2478		欧州 PhⅠ	抗悪性腫瘍剤	注射	自社	
	ARQ 197	PhⅠ		抗悪性腫瘍剤	経口	ArQule	
	KRN330		米国 PhⅠ	抗悪性腫瘍剤	注射	自社	完全ヒト抗体
腎臓	PB94 フォスブロック/レナジェル		中国 申請中 2008.6	高リン血症治療剤	経口	中外製薬	本邦：発売中
	KRN321 ネスブ	PhⅢ	中国 PhⅡ	☆ 腎性貧血治療剤	注射	Kirin-Amgen	☆ 持続型赤血球造血刺激因子製剤。日本で透析施行中の腎性貧血治療剤として2007年7月より発売中。
免疫・アレルギー	KW-4679 アレロック		中国 申請中 2008.7	抗アレルギー剤	経口	自社	本邦：発売中
	Z-206 アサコール	PhⅢ		炎症性腸疾患治療剤 (クローン病)	経口腸溶製剤	ゼリア新薬	ゼリア新薬と共同開発。
	NU206		豪州 PhⅠ	炎症性腸疾患治療剤	注射	Nuvelo	
中枢神経系	KW-6002	PhⅡb	米国 申請中 2007.4	抗パーキンソン剤	経口	自社	☆ 単剤投与 (Mono-Therapy) での臨床試験はPhⅡ a(日本)。
	KW-6500	PhⅡ		抗パーキンソン剤	注射	Britannia Pharma.	
循環器	KW-3049 ユニール		中国 承認 2008.9	☆ 狭心症治療剤	経口	自社	☆ 中国で高血圧症治療剤として 2004年12月より発売中。 (本邦：発売中)
その他	KW-3357	PhⅠ		血液凝固阻止剤 (汎発性血管内凝固症候群)	注射	自社	遺伝子組換えアンチトロンピン製剤
	KW-7158	PhⅡa		腸疾患治療剤 (過敏性腸症候群)	経口	自社	過活動膀胱/尿失禁での開発 は2006年9月に中止。

なお、本表内には記載していませんが、ベトナムにおいてベグフィルグラスチム(持続型G-CSF製剤)、フィリピンにおいてフィルグラスチム(G-CSF製剤)の承認申請を行っております。

2008年4月28日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認・発売 等)

☆ 適応拡大